

○カリキュラムポリシー

本校では、「ディプロマポリシー」に定める能力を身につけるため、創造工学科及び各コース・分野ごとに下記のとおり定めています。

また、学修の成果は、試験や課題レポートなど、各科目のシラバスに記載された評価方法により評価します。

授業科目の成績は以下の基準に基づき１００点法で評価し、６０点以上を合格とし単位を認定します。なお、学則第２６条の２、第２８条及び第２８条の２に規定する単位認定の標語については、以下の基準にかかわらず「認」とします。

秀：９０～１００点	優：８０～８９点	良：７０～７９点
可：６０～６９点	不可：５９点以下	

創造工学科

- １．第１学年では混合学級とし、国語・数学・理科・社会・英語・専門科目の基礎など、技術者に必要な教養科目を中心に編成しています。
- ２．第２学年から、分野ごとに配属が決定し、高学年に進むに従い分野ごとの専門科目が多くなるくさび形に科目を編成しています。
- ３．高学年では、５分野に亘る幅広い知識・技術・応用力等を身につけるため、各分野共通科目である複合融合演習等を編成しています。

スマートメカニクスコース

情報工学分野と機械工学分野を融合し、それぞれ一つの専門分野を体系的に学び、その後もう一方の専門分野の知識を修得できるようカリキュラムを編成しています。

情報工学分野

情報工学分野では、スマートメカニクスコースの中で、情報工学に関する知識、技術を総合的に学習し、ネットワークの仕組み、プログラミング技術、データベース技術、人工知能（AI）技術など、情報工学の基礎から応用までの幅広い分野を修得できるようカリキュラムを編成しています。

機械工学分野

機械工学分野では、スマートメカニクスコースの中で、機械工学に関する知識、技術を総合的に学習し、力学、設計・製図、材料・加工、メカトロニクス、熱・流体、情報処理技術など、幅広い分野を修得できるようカリキュラムを編成しています。

エレクトロニクスコース

電気工学分野と電子工学分野を融合し、まずは電気・電子分野の共通基礎科目を学び、その後それぞれの専門分野を体系的に修得できるようカリキュラムを編成しています。

電気工学分野

電気工学分野では、エレクトロニクスコースの中で、電気工学に関する知識、技術を総合的に学習し、電気の基本から始まり、電気エネルギーの作り方や送り方、電気エネルギーを機械エネルギーに変える方法、機械やロボットの仕組みなど、幅広い分野を修得できるようカリキュラムを編成しています。

電子工学分野

電子工学分野では、エレクトロニクスコースの中で、電子工学に関する知識、技術を総合的に学習し、電磁気学、電気・電子回路、論理回路、光・電子デバイス、通信工学、プログラム言語などの電子工学に関する基礎から応用までの幅広い分野を修得できるようカリキュラムを編成しています。

建築デザインコース

建築学分野

建築学分野では、建築学に関する知識、技術を総合的に学習し、建築構造・材料、建築生産、建築環境・設備、建築計画・設計など建築学に関する基礎から応用までの幅広い分野を修得できるようカリキュラムを編成しています。